

WindowsNT のコマンドラインから PD_REPORT の実行方法

以下のプロシジャは、Windows-NT プラット・フォーム上で、コマンドラインから PDS 3D のレポートを実行する方法を説明しています。

ただし、この方法によるトラブルのサポート、および実行方法が変更されても保証しません。その場合は、通常の PD_SHELL から実行してください。

1. <http://smart.intergraph.com/pbs/3dtips/mto.zip> をレポートを実行するディレクトリにダウンロードします。この zip ファイルには、mto.cmd、mto.prl、そして mto.bat が含まれています。これらのファイルは、書込み禁止になっていますので、解除してください。
2. ダウンロードした 3 つのファイルを修正します。

Mto.bat の修正

Node	実行するマシンの ノード名
c:%temp%mto.log	ログ・ファイルを作成するディレクトリ
c:%users%default%mto.perl	mto.prl のディレクトリ (ファイル内の拡張子が異なっているので注意)

mto.cmd の修正

PROJ_NO	PDtable_101 からの project_no
PROJ_FILE	プロジェクト・ファイル名 (PDS.CMD 内の)
PROJ_ADDR	プロジェクト・アドレス (PDS.CMD 内の)
REPORT_NO	phtable_141 からの report_no

REPORT_NO は、このジョブで実行するレポートです。

mto.prl の修正

c:%users%default%mto.cmd	mto.cmd のディレクトリ
--------------------------	-----------------

3. バッチ ジョブをすぐに実行する場合には、DOS プロンプトで mto.bat ファイルを実行します。あるいは、mto.bat をダブル・クリックします。

時間設定によって実行する場合には、DOS プロンプトで、以下のように設定します。

例)13:00 に実行する場合 at 13:00 "c:¥users¥default¥mto.bat"

'c:¥users¥default'は、mto.cmd、mto.pri そして mto.bat ファイルのディレクトリ

これで、13:00 にジョブを開始します。

ただし、これを行うには、スケジュール・サービスがスタートされていない必要があります。

スタートされていない場合には、コントロール・パネルから、サービスを選択してスケジュール・サービスを開始してください。